

「第45回雲南懇話会」開催のご案内

－ ネパール・雲南・暮らし / 夢・好奇心・探求心 －

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第45回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004年12月に発足、今年で14年目となります。2016年6月以降、雲南懇話会は、京都大学ヒマラヤ研究ユニット& AACK 共催で行なわれています。

記

1. 日 時； 2018年7月07日（土）13時00分～17時00分。茶話会；17時30分～19時00分。

2. 場 所； 東京慈恵会医科大学1号館6階講堂（東京、新橋）

アクセス：http://www.jikei.ac.jp/univ/pdf/map_shinbashi_151119.pdf

キャンパス内配置図：http://www.jikei.ac.jp/univ/pdf/univ_map.pdf

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

① 「雲南と宋代中国」－南宋時代、横断山脈地帯の茶流通を中心に－

明治大学文学研究科博士後期課程 森本 創

② 「河口慧海の足跡を辿って」－全体解説、ポカラ～ジョムソン街道－

日本山岳会アルパインフォトクラブ運営委員、東京都山岳連盟海外委員 竹花 晃

「河口慧海の足跡を辿って」－かつての王国ムスタンと聖地ドルポー－

HAIJ 会員、“ドルポ BC in 大阪府千早赤阪村” 主宰、ネパール探検家、美容師 稲葉 香

③ 「茶と食の故郷を雲南に求めて」

大妻女子大学名誉教授、大妻女子大学「お茶大学校」校長 大森 正司

④ 「ネパール、カリガンダキ河流域の地形と地質から見たヒマラヤ山脈形成史」

京都大学名誉教授（地質学鉱物学） 酒井 治孝

⑤ 「総括（まとめ）」

雲南懇話会代表、筑波大学名誉教授 安仁屋政武

4. 懇話会参加費用； 一人2,000円。但し、学生・院生は無料。

茶話会参加費用； 一人3,000円。学生・院生は500円。

5. 参加申込； 前田栄三 e3maeda*ab.auone-net.jp or 小林尚礼 bakoyasi@gmail.com まで。

（SPAMメール防止のため、@を伏せ字にしています。使用时、変換願います。）

以 上

備 考

1. 今回の茶話会は、学外施設（中華料理店他）で行います。費用は暫定金額です。工夫して金額の低減に努めます。

2. 講演時間（質疑応答を除く）は、順に40分、10分、40分、50分、50分を予定しています。

3. 京都大学ヒマラヤ研究会他 編「ヒマラヤ学誌第19号」（2018年3月発行）の頒布を予定します。